

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024 年 11 月 7 日

ウェルス・マネジメント株式会社

ウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社

金融商品取引業の登録、および日本投資顧問業協会入会のお知らせ

～ ウェルス・マネジメントグループは、不動産セキュリティ・トークンの運用を軸に
不動産金融事業に本格的に取り組めます～

ウェルス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区赤坂、代表取締役：千野 和俊）の連結子会社であるウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社（本社：東京都港区赤坂、代表取締役：今田昭博）は、令和 6 年 8 月 5 日付にて関東財務局長（金商）第 3428 号の投資運用業の登録を受け、その後、令和 6 年 10 月 4 日付にて一般社団法人 日本投資顧問業協会に入会しましたので、お知らせします。

【金融商品取引業の登録について】

登録年月日：令和 6 年 8 月 5 日

登録番号：関東財務局長（金商）第 3428 号

【日本投資顧問業協会入会について】

入会日：令和 6 年 10 月 4 日

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会

会員番号：012-03073

URL：<https://www.jiaa.or.jp/>

今後も不動産金融事業におけるさらなる成長と発展を目指し積極的な取り組みを進めるため、不動産セキュリティ・トークン（※）の運用など、革新的な金融ソリューションの提供を通じて持続可能な価値の創造に貢献してまいります。

ウェルス・マネジメントグループでは、更なるサービスの向上と拡充を図って参りますので引き続き、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

不動産セキュリティ・トークン（※）：ブロックチェーン技術を活用し、有価証券に表示される権利をデジタル化（トークン化）したもの。

■ウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社について

ウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社は、ウェルス・マネジメント株式会社のグループ企業としてお客様への魅力的な投資商品の提供、サポート体制の充実化を図るため2020年5月に設立された会社で、投資運用業を営む金融商品取引業者としての登録を受けております。

ウェルス・マネジメントグループが運用・管理受託・運営するホテルを中心とした良質な不動産を投資対象とする証券化商品を、デジタル技術を活用することにより、プロ投資家様だけでなく、個人をはじめとする一般投資家様にも提供してまいります。

一般投資家様向けのデジタル証券ファンド商品につきましては、ご提供準備が整い次第、改めてお知らせいたします。

今後はデジタル証券ファンド商品のご提供に力を注ぐとともに、不動産の運用・売却をワンストップで行い、お客様へ魅力的な投資商品を提供できるよう、体制の一層の充実を目指してまいります。

本社	ウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社
所在地	東京都港区赤坂1丁目12番32号
代表者	代表取締役 今田 昭博
設立	2020年5月15日
登録・免許	金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第3428号 宅地建物取引業：東京都知事（1）第105230号

■ウェルス・マネジメント株式会社（ウェルス・マネジメントグループについて）

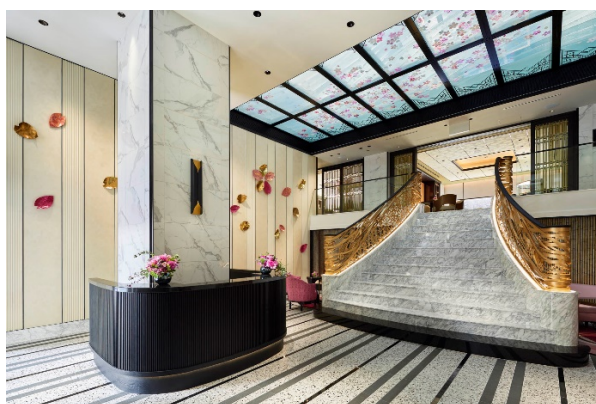
ウェルス・マネジメント株式会社は、東京証券取引所スタンダード市場に株式を上場し、持株会社としてグループ会社の経営管理を行うほか、グループ会社が組成するファンドスキームへの自己投資を行っています。現在は、主に不動産事業とアセットマネジメント事業を営むリシェス・マネジメント株式会社と、ホテル運営事業を行うワールド・ブランズ・コレクション ホテルズ&リゾーツ株式会社を展開しております。

公式サイトはこちら⇒ <https://www.wealth-mngt.com/>

■ ウェルス・マネジメントグループが運用・管理受託・運営するホテル



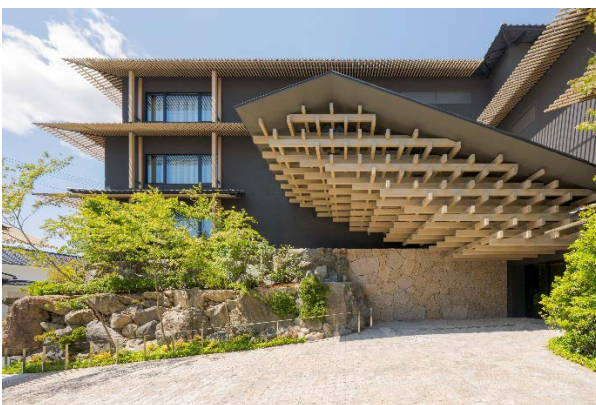
イビス大阪梅田（大阪市北区）



フッシュンホテル京都（京都市下京区）



シックスセンス 京都（京都市東山区）



パンヤンツリー・東山 京都（京都市東山区）

＜本件ニュースリリースのお問合せ先＞

▼ウェルス・マネジメント株式会社、ウェルス・リアルティ・マネジメント株式会社、
ウェルス・マネジメントグループ全体について

社長室企画部 TEL：03-6229-2129 Email：info@wealth-mngt.com

免責事項

・本件ニュースリリースは、本書開示日における情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資に際しては、ご自身の判断と責任において投資判断を行っていただきますようお願いいたします。

・本件ニュースリリースは、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においてもご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

・本件ニュースリリースには、当社グループの計画等将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいており、様々なリスクや不確実性が内在しています。したがって、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。